

消防航空隊員用防寒衣仕様書

札幌市消防局

1 名称

消防航空隊員用防寒衣

2 数量

上衣 M×2、L×1、O×1

下衣 M×1

3 納期

令和8年3月31日

4 納入及び検査場所

札幌市消防局石狩ヘリポート

5 生地等の提出

契約予定者は、保留通知後速やかに「染色済みの生地(耳付で30cm程度)」、「生地規格の内訳を

明記した出荷証明書」を当局に提出し承認を受けることが契約(発注)の条件となる。

6 その他

- (1) 受注者は契約締結後、速やかに製作の工程表を提出しなければならない。なお、製作の工程において中間検査を行う事がある。
- (2) 製品は混在及び汚損を防ぐため1着ごとに包装し、納品場所ごとに納品箱に梱包した上、納品すること。納品箱の外部に数量・サイズ内訳を明記すること。
- (3) 不明な点は当局と十分に打合せること。

7 問合せ先

札幌市消防局石狩ヘリポート

担当：警防部消防救助課消防航空係 木村 TEL. 0133-62-4119

札幌消防航空隊防寒衣仕様書

1 規格

本製品に使用する材料などは、織りむら、きず、色むらなどの欠点がなく、縫製や各部品の取付け位置とも丁寧に仕上がっていること。また、下記の仕様を十分に満足するものであること。

(1) 型式

ア 上衣 収納式フード付き。肩・袖半身・腰部に補強素材使用。ポケットレイアウトは身頃表部分に2カ所付き。両腕に2カ所付き。フード口調整紐付き。フードサイズ調整タブ付き。両前肩インカムループ付き。袖口幅調整タブ付き。裾調整紐付き。左右腕脇ベンチレーション付き。

イ ズボン 臀部・膝・脚口に補強素材使用。ウエスト調整タブ付き。左右上腿ポケット付き。膝パット付き。脚口インナーゲイター付き。

(2) 素材

ア 表生地

(ア) 表生地A

項目		規格	試験方法
組織		平織り	
混用率 (%)		ナイロン 100%	JIS L1030、N法
質量		115g/m ² 以上	JIS L1096
見掛織度 ※1	縦	44dtex	JIS L1096
	横	44dtex	
密度(本/inch)	縦	190以上	JIS L1096
	横	110以上	
引裂強度	縦	11.5N以上	JIS L1096、D法 ペンジュラム法
	横	9.5N以上	
寸法変化率	縦	±2.3%以下	JIS L1096、洗濯G法
	横	±2.3%以下	
撥水		初期4級以上	JIS L1092 スプレー法
耐水圧		初期196Kpa以上	JIS L1092、B法
透湿		10,000g/m ² /hr以上	JIS L1099、B-1法
染色堅牢度	耐光	変退色4級以上	JIS L0842
	洗濯	変退色4級以上 汚染4級以上	JIS L0844
	摩擦	乾燥4級以上 湿潤4級以上	JIS L0849
色相		赤	

※ 1 見掛織度は、双糸使いの場合1本としての太さを測定。

(イ) 表生地B

項目	規格	試験方法
組織	ドビー織り	
混用率 (%)	ポリエステル 100%	JIS L1030、N法
質量	270g/m ² 以上	JIS L1096
見掛織度 ※1	縦	525dtex
	横	525dtex
密度(本/inch)	縦	47以上
	横	40以上
引張強度	縦	490N以上
	横	490N以上
引裂強度	縦	19.5N以上
	横	19.5N以上
寸法変化率	縦	±4.0%以下
	横	±4.0%以下
撥水	初期4級以上	JIS L1092 スプレー法
耐水圧	初期140Kpa以上	JIS L1092、B法
透湿	6000g/m ² /hr以上	JIS L1099、B-1法
色相	黒	

※1 見掛織度は、双糸使いの場合1本としての太さを測定。

イ 裏生地

(ア) 裏生地A

- a 品名 アクリルコーティングタフタ
- b 混用率 ナイロン100%
- c 見掛織度 縦77dtex ×横77 dtex
- d 組織 平織り
- e 密度 (1インチ間) 縦120以上 × 横91以上
- f 質量 68g/m² 以上
- g 色相 黒

(イ) 裏生地B

- a 品名 アクリルコーティングタフタ
- b 混用率 ナイロン100%
- c 見掛織度 縦77 dtex × 横77 dtex
- d 組織 平織り
- e 密度 (1インチ間) 縦114以上 × 横96以上
- f 質量 65g/m² 以上
- g 色相 灰

ウ 付属品

(7) 上衣

部材名	カラー	規格	部位
止水ファスナー	黄	止水コイルファスナー	両胸、左右腕ポケット、ベンチレーション
ゴムコード	黒	丸ゴム φ2.5mm	フード・裾
面ファスナー 1	白	20mm幅	フード
面ファスナー 2	赤	20mm幅	衿・袖口タブ
面ファスナー 3	黒	20mm幅	袖口
シームテープ	灰	20mm幅	身頃/袖縫製裏部分
ボタン	銀	メタル製	前立
ストッパー 1	黒	二つ穴タイプ	上衣裾

ストッパー 2	黒	一つ穴タイプ	フード
ハトメ	SN/X	メタル製	裾脇裏左右
片布 (別図)	白	40mm×60mm	上衣
サイズ表示	白	30mm×19mm	左前身裏
品質表示	白	36mm×32mm	左前身裏

(イ) ズボン

部材名	カラー	規格	部位
コーティングタフタ 1	黒	ナイロン 100%	足口スパッツ
コーティングタフタ 2	灰	ナイロン 100%	膝パッド包み布
ウレタンフォーム	黒	ウレタン製パッド	膝部分
止水ファスナー	黄	止水コイルファスナー	下衣両足外側、大腿ポケット
面ファスナー	黒	25mm幅	ウエスト、膝裏パッドポケット口
シームテープ	灰	20mm幅	身頃縫製裏部分
ボタン 1	P-ASD	メタル製	前ウエスト
ボタン 2	P-SSL	メタル製	前ウエスト
片布 (別図)	白	40mm×60mm	ズボン
鍵ハトメ	E-NKL	メタル製	足口スパッツ
サイズ表示	白	30mm×19mm	左前身裏
品質表示	白	36mm×32mm	左前身裏

(3) 縫製

ア 各部の縫合は、縫い目の飛び及びびはずれがない優良なものであること。

イ 縫い代は、各部分に適した十分なものであること。

ウ 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲りが目立たないものであること。

エ 縫い始め、縫い終わりは、返し縫いが施してあること。

オ 各部の合標及び曲線縫いは、縫い合わせがずれないものであること。

カ 縫い目数は、次の数値を標準とすること。

(ア) 地縫い運針数・・・12針/3cm間

(イ) 飾り縫い運針数・・・12針/3cm間

キ 縫い目は、水の浸入を防ぐため、可能な限り目止め用テープを熱圧着すること。

ク 裁ち目は、必要に応じてオーバーロック掛けが施してあること。

ケ 仕上げは、糸始末等全て完了し、細部まで確認したものであること。

(4) 各部要領

ア 上衣

(ア) 前開き

a ファスナーによる前開き型で、ファスナーを上まで締めた状態で、下側からも開閉が出来るものであること。

b 前立ては、幅2cmの上前立てと、幅1.3cmの下前立ての、二重前立てによる構造であること。

c 前立てには、ボタンが取り付けられてあり、2ヵ所で止める仕様であること。

(イ) フード

a フードは、上衣の衿の中に収納することが可能であること。

と。

- b 顔周りの大きさが調整できるよう、伸縮性のあるコードとストッパーが備えてあること。
- (ウ) 袖
 - a 腕の可動性を確保するため立体裁断で加工すること。
 - b 両腕脇には、衣服内の湿度分散や、結露抑止のための、ファスナー開閉による換気口が付けてあること。
 - c 袖先は、用途により開口部の調整ができること。
- (エ) ポケット
 - a 両胸には、ファスナーで開閉できるポケットが付けてあり、このポケットは、当局で使用するハーネス着用時も、ポケットが使える位置に設置されていること。ポケットは、ファスナー開きとし、防水向上の為、止水ファスナーを使用していること。
 - b 胸ポケット内にループが付けてあること。
 - c 胸ポケット内にペン差しが付けてあること。
- (オ) 肩
 - 両肩部位にループが付けてあること。
- (カ) 裾周り
 - 裾幅調整用の伸縮性のあるコードを通して両脇のストッパーで裾幅の調整ができること。
- (キ) その他
 - a 肩、袖半身、腰部は、擦れ防止の補強表素材を使用すること。
 - b 当局指定の名称文字を背中に、当局指定の色で印刷すること。

イ ズボン

- (ア) 前立て
 - ズボンの前側は、ボタンと17cmのファスナーで開閉が可能であること。
 - (イ) 腰周り
 - サイズ調整用のタブを取り付け、その調整タブは動きに合わせて伸縮するよう施してあること。
 - (ウ) 大腿部
 - 外側には、衣服内の湿度分散や、結露抑止のための、ファスナー開閉による換気口が付けてあること。
 - (エ) 裾
 - 内側には、水や雪の侵入を軽減、冷気の遮断のための、靴上部を覆う生地を取り付けてあること。
 - (オ) ポケット
 - a 両大腿部には、ファスナーで開閉できるポケットが付けてあり、このポケットは、当局で使用するハーネス着用時も、ポケットが使える位置に設置されていること。ポケットは、18cmのファスナー開きとし、防水向上の為、止水ファスナーを使用していること。
 - b 両膝内側には衝撃吸収パッドを収納、出し入れするポケットが設置されていること。
 - (カ) 膝パッド
 - 両膝内側には衝撃吸収パッドを設置し、このパッドを収納するポケットは、パッドの着脱が可能であること。
 - (キ) その他
 - a 脚の運動性を確保するため立体裁断で加工すること。
 - b 臀部、膝、脚口は、擦れ防止の補強表素材を使用すること。
- ウ 本仕様書における寸法の許容範囲は±5%の範囲内とする。
本仕様書における「cm」の寸法指定のある部位や資材は、全てLサイズを基準として、Lサイズ以外はそのサイズごとに適正な寸法で仕上げること。
- (5) その他
 - 本仕様書の製品サイズは、別図のとおりとする。

2 表示 (プリント)

- (1) 文字の仕様
 - 「SAPPORO AIR RESCUE」の背文字は白色のゴシック体とする。
- (2) 表示位置は次のとおりとし、寸法は別図のとおりとする。
 - 背中
 - 背中上中央部に表示するものとする。

<サイズ表>

【上衣】

単位 (c m)

サイズ	S	M	L	O	XO
着丈	69	72	75	78	81
胸囲	118	122	126	130	134
裾囲	103.5	106.5	110.5	114.5	118.5
肩幅	48	50	52	54	56
袖丈	62	63	66	68	71

※ 各サイズの誤差は、±5%の範囲内とする。

【ズボン】

単位 (c m)

サイズ	S	M	L	O	XO
ウエスト囲	83	86	90	94	98
大腿囲	75	78	81	84	87
脇丈	99	102	106	110	114
股下	79.5	81.5	84.5	87.5	90.5
脚口	43	44	44	44	45
インナーパツ脚口	34	35	35	35	36

※ 各サイズの誤差は、±5%の範囲内とする。

<片 布>

札幌市消防局	
納入年度	令和※※年度
サイズ	※※
氏名	
※納入業者名	

納入年度、該当サイズ、納入業者名を
不滅インクで記入すること。

(背部表示)

